

障がい者総合福祉計画改定に係るアンケート調査

社会的な背景

■東日本大震災の発生

↓

大災害発生時の対応に注目

■障害者虐待防止法の成立

↓

障がい者虐待の早期発見の対応

■障がい者総合支援法の施行

↓

難病患者等のサービス利用

■障害者差別禁止法の成立

↓

国や行政府における障がい者差別対策の義務化

■高齢化の進展

↓

障がい者本人やその親の高齢化による問題の複合化

改正障害者基本法の重要な考え方

①障がいの有無にかかわらず、等しく基本的人権を享有するかけがえない個人として尊重される

②障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現

③可能な限りその身近な場所において必要な支援を受けられる

④社会参加の機会の確保

⑤どこで誰と生活するかについての選択の機会が確保され、地域社会において他の人々と共生することを妨げられないこと

⑥社会的障壁の除去

春日井市障がい者総合福祉計画（現行計画）

■基本理念

障がいのある人が安心して自立・共生できるまちづくり

■分野

I 啓発・交流

① 啓発・広報活動の推進 ② 地域福祉活動の推進

③ 障がい福祉教育の充実 ④ ボランティア活動の推進

II 保健・医療

① 障がいの原因となる疾病などの予防・早期発見及び障がいの軽減

② 子どもの障がいの早期発見・早期療育体制の確立

③ 精神保健福祉施策の推進

III 保育・教育

① 障がい児保育の充実 ② 特別支援教育等の充実

③ 障がい児の居宅生活の支援等の充実

IV 雇用・就労

① 障がい者雇用の促進 ② 福祉的就労の充実

V 生活支援

① 障がい福祉サービスの充実 ② 地域生活支援事業の充実

③ 障がい児の居宅生活の支援等の充実

④ 自立した生活を支えるサービスの推進

VI 生活環境

① 福祉のまちづくりの推進 ② 住環境の整備

③ 防災・防犯対策の充実

VII スポーツ・文化・レクリエーション活動の推進

① スポーツ・レクリエーション活動の推進

② 文化活動などの推進

VIII 情報・コミュニケーション支援の推進

① 情報・コミュニケーション支援の充実

調査対象

| 調査対象 | | 調査件数 | 調査対象 | 調査件数 |
|--------|--------|---------|------|---------|
| 身体障がい者 | 知的障がい者 | 1,800 件 | 一般の人 | 800 件 |
| 精神障がい者 | 障がい児 | | | |
| 難病患者等 | | | | |
| | | | 合計 | 2,600 件 |

現状

回答者属性

- 性別について
- 年齢について
- 障がい、疾病について
- 所持している手帳について

・住まいの状況について

・生活費の工面方法について

・情報を得る方法について

・外出行の目的について

・1 か月あたりの医療費の負担額について

・最近 3 か月の通院状況について

・悩みや困りごとの相談相手について

・障がい者生活支援センターの認知度について

・障がい者生活支援センターの利用の有無について

・成年後見制度、日常生活自立支援事業の認知度について

・現在の就労の状況について

・働いていない理由について

・現在の仕事の不安や不満について

・現在の就学の状況について

・就学上の困りごとについて

・災害などの緊急事態が発生した場合の対応について

・災害などの緊急事態の困りごとについて

・災害時要援護者避難支援制度の認知度について

・休日の過ごし方について

・スポーツ・文化活動について

・差別の経験について

・障がい福祉サービスの利用の有無について

・支給決定の多寡について

・サービスの利用状況について

・サービスの満足度について

要望

生活

・将来の暮らしについて

・生活上の困りごとについて

外出

・外出の際の困りごとについて

医療

・医療機関受診の際の困りごとについて

相談

・相談したいことについて

・障がい者生活支援センターの満足度について

就労

・就労促進のための希望について

就学

・充実させてほしい支援について

・卒園・卒業後について

災害時

・災害時要援護者名簿への登録について

余暇

・余暇活動に必要なことについて

人権・共生社会

・障がいの理解について

障がい福祉サービス

・今後の利用意向について

・サービスの利用希望時間について

・今後、利用したいサービスについて

障がい者施策

・5年前と比べた福祉・教育・雇用・まちづくりなどの障がい者施策の進捗状況について

・春日井市における福祉・教育・雇用・まちづくりなど、障がい者の施策の満足度について

・今後、特に充実すべきだと考える障がい者の施策について

アンケート分析に向けての視点

1) 障がいのある人が地域生活を行う上での障壁は何なのか。

2) 障がいのある人の生活上の不安や悩みが解消されるための支援が行われているのか。

3) 障がいのある人が就労をする上での問題点は何なのか。

4) 障がいのある児童への支援は適切に行われているか。

5) 災害時要援護者台帳のニーズはあるか。

6) 障がい福祉サービスは適切に利用されているか。

7) 余暇活動への参画にどのような問題があるのか。

8) 適切に医療が受けられているのか。

9) 障がい者施策は充実してきているのか。

10) 「共生社会」を実現するための課題は何なのか。

めざす姿

・共生社会の実現